



平成29年7月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年6月7日

上場会社名 株式会社 メディアシーク
 コード番号 4824 URL <http://www.mediaseek.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 直紀

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理部長 (氏名) 根津 康洋

TEL 03-5423-6600

四半期報告書提出予定日 平成29年6月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年7月期第3四半期の連結業績(平成28年8月1日～平成29年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第3四半期	1,116	9.4	23		30	33.6	0	97.8
28年7月期第3四半期	1,020	17.5	1		45		28	43.1

(注) 包括利益 29年7月期第3四半期 79百万円 (83.5%) 28年7月期第3四半期 43百万円 (59.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年7月期第3四半期	0.07	
28年7月期第3四半期	2.93	2.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年7月期第3四半期	2,370	1,726	69.0	167.96
28年7月期	2,242	1,645	69.9	160.85

(参考) 自己資本 29年7月期第3四半期 1,636百万円 28年7月期 1,567百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年7月期		0.00		0.00	0.00
29年7月期		0.00			
29年7月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年7月期の連結業績予想(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,562	14.6	64	935.1	93	46.8	51	10.3	5.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年7月期3Q	9,766,800 株	28年7月期	9,766,800 株
期末自己株式数	29年7月期3Q	23,300 株	28年7月期	23,300 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年7月期3Q	9,743,500 株	28年7月期3Q	9,743,500 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な政治・経済環境の変動による影響等により、経済全般に対する中長期的影響について引き続き先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、法人事業において、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティング業務による売上を計上しました。コンシューマー事業においては、各種コンテンツ配信サービスによる売上のほか、各種広告配信サービスによる売上を計上しました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコンット」は、平成29年4月に累計2,400万ダウンロードを達成し、引き続きユーザーを拡大しております。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,116,891千円(前年同期比9.4%増)、営業利益は、23,675千円(前年同期は、1,103千円の営業利益)、経常利益は、30,063千円(前年同期比33.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、638千円(前年同期比97.8%減)となりました。

セグメント別の概況は以下の通りです。

第1四半期連結会計期間より、各セグメントの損益管理の明確化を目的として、発生費用の責任区分の変更を行いました。このため、前連結会計年度以前において、全社管理部門の費用として調整額に集計されていた費用の一部が、法人事業及びコンシューマー事業に集計されるように変更されております。これに伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の責任区分に基づき費用を再集計した情報を開示しております。

(法人事業)

法人事業においては、主に既存クライアントに対するシステムコンサルティングサービスを実施しました。その結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、822,777千円(前年同期比11.5%増)、セグメント利益は、84,087千円(前年同期比29.7%減)となりました。

(コンシューマー事業)

コンシューマー事業においては、各種コンテンツ配信サービスによる売上のほか、スマートフォン向け広告を中心に各種広告配信サービスによる売上を計上しました。また、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコンット」は、平成29年4月に累計2,400万ダウンロードを達成し、引き続きユーザーを拡大しております。

その結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、294,113千円(前年同期比3.9%増)、セグメント利益は、79,486千円(前年同期比213.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

①資産の部

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、2,370,745千円(前連結会計年度末から128,084千円の増加)となりました。

このうち、流動資産は、1,464,273千円(前連結会計年度末から18,641千円の増加)となりました。これは、主として現金及び預金が61,622千円減少した一方で、売掛金が63,926千円増加したことによるものです。

固定資産は、906,471千円(前連結会計年度末から109,442千円の増加)となりました。これは、主として投資その他の資産のその他に含まれている保険積立金が50,000千円減少した一方で、投資有価証券が173,054千円増加したことによるものです。

②負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債は、644,550千円(前連結会計年度末から47,218千円の増加)となりました。

このうち、流動負債は、393,520千円(前連結会計年度末から27,425千円の増加)となりました。これは、主として未払法人税等が31,829千円減少したこと及び短期借入金が15,833千円減少した一方で、1年内返済予定の長期借入金が42,818千円増加したこと及び買掛金が16,672千円増加したことによるものです。

固定負債は、251,030千円(前連結会計年度末から19,793千円の増加)となりました。これは、主として長期借入金が19,476千円増加したことによるものです。

③純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,726,194千円(前連結会計年度末から80,865千円の増加)となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が68,875千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月期の連結業績予想については、概ね当初の業績予想通りに推移しているため、平成28年9月5日に公表しました業績予想の数値に、変更はありません。

なお、当該予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。実際の業績は、様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

また、平成29年4月25日に開示いたしました投資有価証券の売却について、当社の連結財務諸表において123,486千円を投資有価証券売却益として営業外収益に計上する予定でしたが、契約内容及び資金の決済時期等を慎重に検討した結果、第4四半期連結会計期間に計上することが会計上適切であることが判明したため、当第3四半期連結会計期間においては計上予定を変更し、第4四半期連結会計期間に計上する予定といたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,110,954	1,049,332
売掛金	260,438	324,365
商品	436	2,279
仕掛品	10,056	9,758
その他のたな卸資産	1,162	5,139
その他	63,442	74,100
貸倒引当金	△859	△701
流動資産合計	1,445,631	1,464,273
固定資産		
有形固定資産	19,946	18,481
無形固定資産		
その他	3,524	1,489
無形固定資産合計	3,524	1,489
投資その他の資産		
投資有価証券	619,585	792,640
その他	180,857	120,744
貸倒引当金	△26,884	△26,884
投資その他の資産合計	773,557	886,499
固定資産合計	797,028	906,471
資産合計	2,242,660	2,370,745

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,906	32,578
短期借入金	45,833	30,000
1年内返済予定の長期借入金	166,010	208,828
未払法人税等	39,548	7,718
賞与引当金	10,801	12,541
その他	87,995	101,853
流動負債合計	366,094	393,520
固定負債		
長期借入金	202,538	222,014
資産除去債務	27,183	27,385
その他	1,515	1,630
固定負債合計	231,236	251,030
負債合計	597,331	644,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	823,267	823,267
資本剰余金	956,507	956,773
利益剰余金	△85,032	△84,394
自己株式	△39,678	△39,678
株主資本合計	1,655,064	1,655,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△85,856	△16,981
為替換算調整勘定	△1,967	△2,428
その他の包括利益累計額合計	△87,824	△19,409
新株予約権	198	198
非支配株主持分	77,890	89,437
純資産合計	1,645,328	1,726,194
負債純資産合計	2,242,660	2,370,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年4月30日)
売上高	1,020,904	1,116,891
売上原価	658,688	786,940
売上総利益	362,216	329,950
販売費及び一般管理費	361,112	306,275
営業利益	1,103	23,675
営業外収益		
受取利息	4,568	11,731
受取配当金	1,312	5,712
投資有価証券売却益	59,680	23,348
その他	9,516	4,678
営業外収益合計	75,078	45,470
営業外費用		
支払利息	4,628	4,331
投資有価証券売却損	11,325	5,343
投資有価証券評価損	—	25,028
持分法による投資損失	—	3,970
為替差損	13,617	—
その他	1,354	408
営業外費用合計	30,926	39,082
経常利益	45,255	30,063
特別利益		
固定資産売却益	275	407
関係会社株式売却益	45,065	—
持分変動利益	—	165
特別利益合計	45,341	572
特別損失		
固定資産売却損	18	—
固定資産除却損	115	2,225
事務所移転費用	3,645	—
特別損失合計	3,780	2,225
税金等調整前四半期純利益	86,816	28,410
法人税、住民税及び事業税	29,045	22,756
法人税等調整額	9,265	△6,169
法人税等合計	38,310	16,587
四半期純利益	48,506	11,823
非支配株主に帰属する四半期純利益	19,972	11,185
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,533	638

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年4月30日)
四半期純利益	48,506	11,823
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,369	68,875
為替換算調整勘定	△706	△998
その他の包括利益合計	△5,075	67,877
四半期包括利益	43,430	79,700
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,872	69,022
非支配株主に係る四半期包括利益	19,558	10,677

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年8月1日 至 平成28年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	法人事業	コンシューマー 事業			
売上高					
(1)外部顧客への売上高	737,794	283,110	1,020,904	—	1,020,904
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	14,556	—	14,556	△14,556	—
計	752,350	283,110	1,035,461	△14,556	1,020,904
セグメント利益	119,544	25,367	144,912	△143,808	1,103

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全社管理部門の費用です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年8月1日 至 平成29年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	法人事業	コンシューマー 事業			
売上高					
(1)外部顧客への売上高	822,777	294,113	1,116,891	—	1,116,891
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,845	—	2,845	△2,845	—
計	825,623	294,113	1,119,736	△2,845	1,116,891
セグメント利益	84,087	79,486	163,573	△139,898	23,675

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全社管理部門の費用です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更等)

第1四半期連結会計期間より、各セグメントの損益管理の明確化を目的として、発生費用の責任区分の変更を行いました。このため、前連結会計年度以前において、全社管理部門の費用として調整額に集計されていた費用の一部が、法人事業及びコンシューマー事業に集計されるように変更されております。これに伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の責任区分に基づき費用を再集計した情報を開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。